

公益財団法人 日本社会福祉弘済会 助成

社会的弱者へのエンパワメント

Empowering the disempowered

実施団体名：Sahana Sarana Social Welfare Foundation /

サハナサラナ社会福祉基金

担当修了生：Mr. M Ariyadasa / (アーリヤダーサ・4期)



実施団体概要

- ・さまざまな環境の家庭で育つ子どもたちに対し、社会や文化にふれたり、関心をもてるような機会を提供する。
- ・子どもたちや高齢者、障害者、その他の弱い立場にある人々のための“住まい (Home)” の建設や、さまざまな社会サービスを提供する団体を通じて、個人の成長や地域発展の促進、乳幼児の健康的な生活に関する事業、若者のキャリア支援等を行う。
- ・地域の貧しい人々や障害者、学校に対する物品の援助、医療や医薬品、車いす、スポーツ用品の提供、葬儀費用の寄付など。

活動地

カルタラ地区は、スリランカ西海岸のインド洋に面した平野部にあり、南北に並ぶ西部州3県の中で南側に位置する。面積は約 1,600km²、人口は約 122 万人である (2012 年)。



活動の目的、ねらい

(問題背景)

肺疾患の人びとは他の人や社会とのつながりが少なく、患者が集住する地域で生活している。弱い立場にある人びとのうちでも、社会的な関係がもちにくいため、自らの才能を発揮したり、自己実現をはかる機会がなかった。

活動の目的、ねらい

(目的)

- ・このような肺疾患の人びとや家族たちの孤立を防ぎ、地域の人びととの交流や社会参加を図る。
- ・子どもや妊婦など弱い立場の人びとに必要な物品を提供する。
- ・これらの活動を通じ、住民のストレスを軽減し、充実感や幸福感を高める。

事業の概要

(1) 支援対象

カルタラ地区の労働者のうち、所得が低く、教育資金を必要とする者。肺疾患の心配がある者でこの条件に合致する 54 家族 200 名。高齢者や子ども (41 名) を含む。

(2) 事業期間

2020 年 8 月

(3) 事業計画

- ・肺疾患の人々が集住する地域の生活の向上と子どもたちの支援
- ・病気の人たちへの薬などの提供、子どもたちへの学用品の提供
- ・孤立により精神的に不安定にならないよう、社会参加のプログラム実施、ストレス軽減や自尊心の向上

実施内容と成果

(実施内容)

- ・地域の人びとに対する必要な物品や支援の提供
 - ▶ 妊婦への医薬品や物品等の提供
 - ▶ 子どもたちへの、学用品や制服の提供
 - ▶ カルタラ総合病院への寄付
 - ▶ 医師による無料診療
- ・地域の人びとが参加・交流するイベントの実施
 - ▶ メンタルヘルスを向上させるためのワークショップの実施
- ・ステージでの発表
 - 参加者が観客の前でパフォーマンスを行い、ダンス、歌、スピーチなどを披露したり、子どもたちが演奏やダンスなど得意なものを披露する。
- ・人々のつながりや関係づくり
 - 以下のような、地域の人びと、関係者や専門家もイベントに参画したり、サポートに入り、住民とのつながりや関係づくりを図った。
 - ▶ 寺の住職
 - ▶ GN (Grama Niladhari) 地区担当官 (その村を担当するオフィサー)
 - ▶ 住宅の管理者
 - ▶ カルタラ地区結核対策ユニットおよび医師
- ・医療クリニック
 - ▶ 結核感染者を特定し治療に必要なガイドラインを提供した。
 - ▶ 医師は他の病気の有無や健康状態について全員をチェックし、無料で薬を提供した。また、更なる治療のために病院に来るよう指導した。

(成果)

疾患のある者が集住し停滞したコミュニティの、精神的・身体的健康を改善したり、社会とのつながりがなく、孤立した人びとの社会参加を促すことに成功した。イベントを通じ、地域の住民、関係者や専門家の組織化を図った。



イベントの実施



会場に到着した患者



学用品の寄付



医療クリニック



妊婦への物品の提供



お楽しみプログラム

今後の展望

プログラムに参加した地域について継続して関わりをもち、状況の確認や情報提供を行う。彼らにガイダンスや、このような事業を行い、助けを必要とする地域や人びとを支援する。また、2025年までサハナサラナ社会福祉基金（実施団体）による家庭訪問を実施する。

実施 スケジュール

| 時 間 | 項 目 |
|-------------|---------------------|
| 8:00～9:00 | 参加者登録と歓迎会 |
| 9:00～10:30 | メンタルヘルスに関するプログラム |
| 10:30～12:30 | 技能開発プログラム |
| 12:30～13:30 | 昼食・休憩 |
| 13:30～15:00 | 参加者の技能／能力の識別 |
| 15:00～15:30 | 参加者と関係者や専門家との組織づくり |
| 15:30～16:00 | お楽しみプログラムおよび閉会プログラム |
| 終日 | 医療クリニック |

収支報告

(1) 収入

| 項 目 | 金額 (スリランカルピー) | 金額 (円) | 内 容 |
|-----------|---------------|---------|-----|
| 全社協からの助成金 | 452,186 | 264,076 | |
| サハナサラナより | 17971 | 10,495 | |
| 合 計 | 470,157 | 274,571 | |

(2) 支出

| 項 目 | 金額 (スリランカルピー) | 金額 (円) | 内 容 |
|---|---------------|---------|-----|
| テント、椅子、音響システム 付きの場所の手配 | 55,129 | 32,195 | |
| サポートの親類縁者とともに 軽食 (ランチ、朝夕のお茶) | 168,000 | 98,112 | |
| 医師、評議員、その他の保健 担当官 | 30,000 | 17,520 | |
| プログラムの宣伝 | 25,000 | 14,600 | |
| ビデオ／写真代 | 30,000 | 17,520 | |
| 20 家族から選ばれた 40 人 の子どもたちのための学用 品、文房具、服 | 150,028 | 87,616 | |
| 人件費 (4人×1,500) | 6,000 | 3,504 | |
| その他出費 | 6,000 | 3,504 | |
| 合 計 | 470,157 | 274,571 | |

注) 換算レート: 1 スリランカルピー ≒ 0.584 円

実際の送金額 (円建て) と受領額 (LKR) から便宜的に算出したもの (送金日 2020 年 7 月 15 日)

スリランカ民主社会主義共和国 基本情報



| | |
|---|---|
| 面積 ^{※1} | 約 6.5km ² (2019 年) |
| 人口 ^{※1} | 2,132 万人 (2019 年) |
| 人口密度 ^{※1} | 332 人/km ² (2019 年) |
| 主要民族 ^{※2} | シンハラ人 (74.9%)、タミル人 (15.3%)、スリランカ・ムーア人 (9.3%) (一部地域を除く値) |
| 主要言語 ^{※2} | 公用語 (シンハラ語、タミル語)、連結語 (英語) |
| 主要宗教 ^{※2} | 仏教徒 (70.1%)、ヒンドゥ教徒 (12.6%)、イスラム教徒 (9.7%)、キリスト教徒 (7.6%) (一部地域を除く値) |
| 政治体制 ^{※2} | 共和制 |
| 1人あたりの国民総所得 ^{※1} | 4,040 米ドル (2018 年) |
| 通貨 ^{※1} (1米ドル= 109.010 円換算) | 1 米ドル = 178.745 スリランカルピー (2019 年平均) 100 円 ≒ 163.971 スリランカルピー |
| 平均寿命 ^{※1} | 男 72 歳、女 79 歳 (2016 年) |
| 65 歳以上人口割合 ^{※3} | 10.839% (2019 年) |
| 合計特殊出生率 ^{※4} | 2.119 (2018 年) |

※1 統計局 世界の統計 2021 <https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html>

※2 外務省 HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/srilanka/index.html>

※3 World Bank Population ages 65 and above (% of total population) - Sri Lanka
<https://data.worldbank.org/indicator/SP.POP.65UP.TO.ZS?locations=LK>

※4 World Bank Fertility rate, total (births per woman) - Sri Lanka
<https://data.worldbank.org/indicator/SP.DYN.TFRT.IN?locations=LK>